

復興の架け橋（箸）に立ち上がる 平和委員会 3月10日（日）



遠鉄百貨店前で東北復興募金活動を行いました。これは、昨年実施された第3回未来遺産「私のまちのたからもの」展の参加賞として採用した「どこにいても東北復興」プロジェクトの復興の架け橋（箸）を活用した募金活動です。東日本大震災が発生して2年余り、東北の復旧復興には息の長い継続的な支援が必要です。私たち浜松ユネスコ平和委員会では、こうした思いを共有し、行動にうつし多くの人々に呼びかけようとたちあがりしました。

当日は、15名の会員により約3時間の街頭募金活動を行い、5,1475円という浜松市民の皆様の温かいお心をお預かりすることができました。短時間ではありましたが、予想をはるかにこえる多くの義援金が寄せられ、浜松市民の皆様の関心の高さが伺われました。活動中には、“頑張ってください” “私たちも別のところでやっていますよ”等、声を掛けてくださる方々もあり、勇気づけられると同時に心をうたれるものがありました。お預かりした義援金は、さっそく中区役所の浜松赤十字事務局に届けさせていただきました。なお、私たち平和委員会は、これからも継続的に募金活動を続けていきたいと考えております。皆様方の温かいご支援をよろしくお願いいたします。（服部文枝）